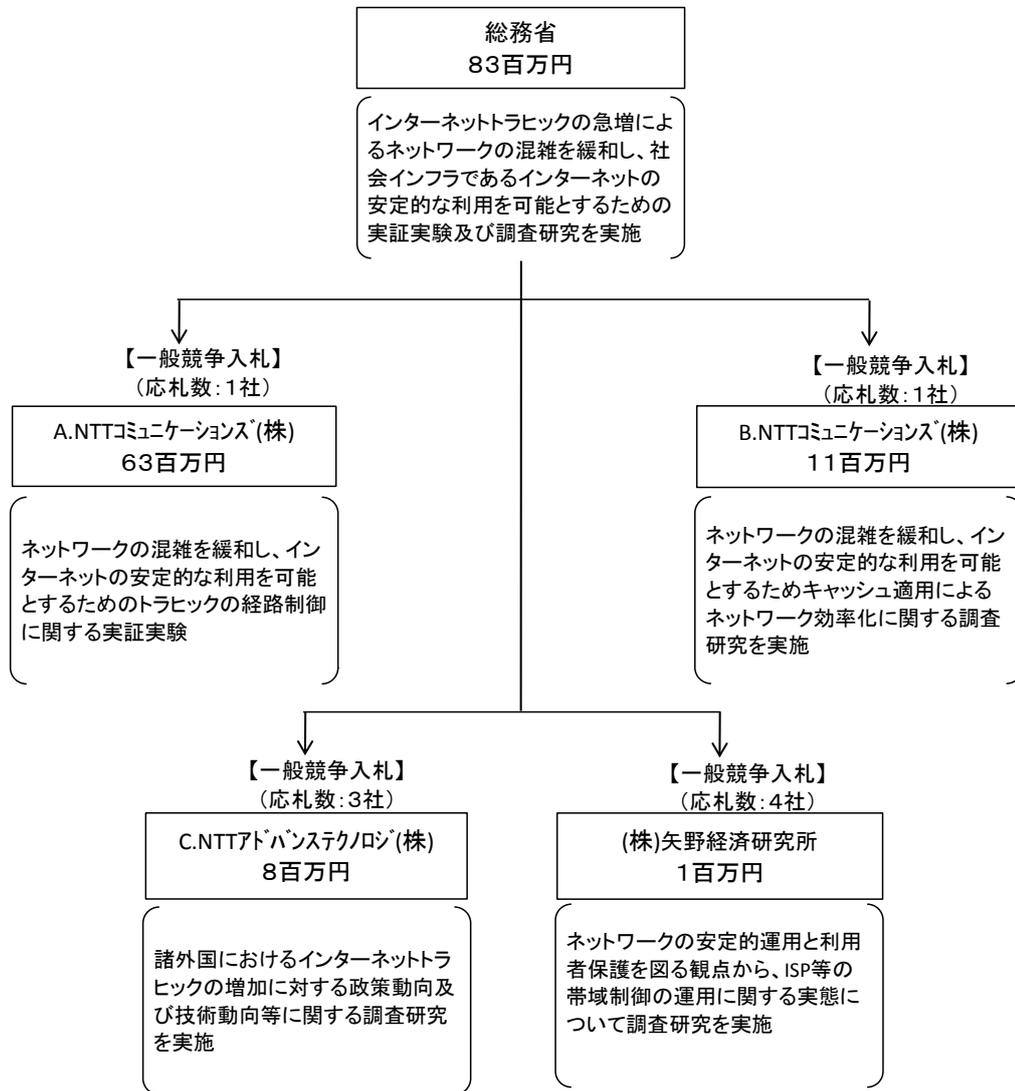


行政事業レビューシート (総務省)

予算事業名	ネットワーク位置情報の活用等によるトラヒックの経路制御に関する実証実験	事業開始年度	平成21年度	作成責任者		
担当部署	総合通信基盤局	担当課室	データ通信課	課長 泉 宏哉		
会計区分	一般会計	上位政策	情報通信技術利用環境整備費			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	総務省設置法第四条第六十六号	関係する計画、通知等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	インターネットトラヒックの急増によるネットワークの混雑を緩和し、社会インフラであるインターネットの安定的な利用を可能とする					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	近年、インターネット上のトラヒックの急増がネットワークの混雑を引き起こし、通信の遅延やパケット損失等の恐れ(サービスの品質低下)が生じている。この問題を早急に解決し、社会インフラであるインターネットの安定的な利用を可能とするため、ネットワーク内の位置情報の利用や地域IXの活用等によるトラヒックの経路制御に関する実証実験を行う。併せて、急増するトラヒックへの対策としてISP等が実施する帯域制御の実態、トラヒックの経路制御に関する海外動向及びキャッシュ適用によるネットワーク効率化について調査を実施する。					
実施状況	ネットワーク位置情報の活用等によるトラヒックの経路制御に関する実証実験を行い、地域へのユーザトラヒックの閉じ込めによるトラヒック削減効果を確認。 大手ISP10社の他200社以上を対象に帯域制御の実態に関する調査を実施。 米国、英国、韓国の3カ国を対象にインターネットトラヒックの増加に対する政策動向及び技術動向等に関する調査を実施。 キャッシュ適用によるネットワーク効率化に関する調査研究を実施。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	-	77	77	0
	執行額	-	-	83		
	執行率	-	-	108%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	83		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	実証実験については、定期的に進捗についてヒアリングを実施し、報告書作成に当たり指摘、助言等を行っている。調査研究については、中間報告及び進捗についてのヒアリングにより調査内容に関する指摘、助言等を行い、内容の更なる充実を図っている。				
	見直しの余地	実施時期及び一般競争入札における適合基準を見直し、今後より多くの入札参加者を募る。				
予算監視の効率	廃止					
補記						

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)



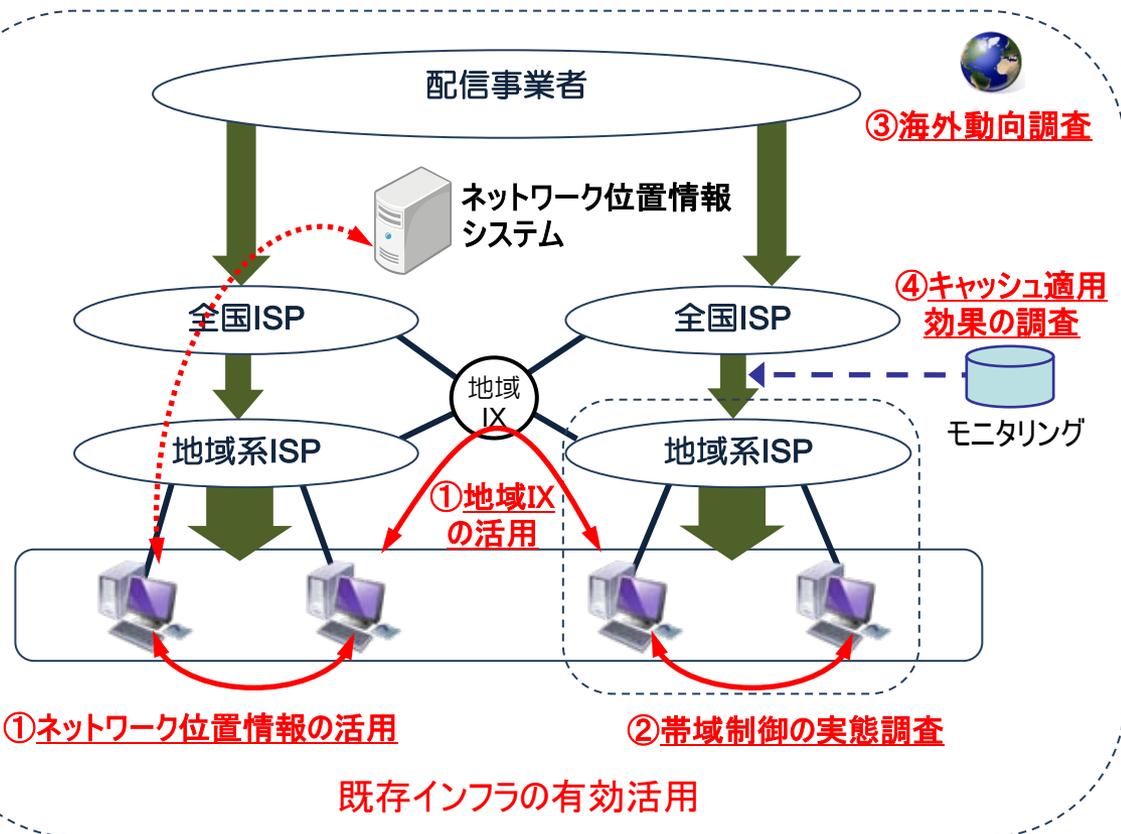
費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。使途
 と費目の双方で
 実情が分かるよ
 うに記載)

A.NTTコミュニケーションズ(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費等	トラヒックの経路制御に関する実証実験	63			
計		63	計		0
B.NTTコミュニケーションズ(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費等	キャッシュ適用によるネットワーク効率化に関する調査研究	11			
計		11	計		0
C.NTTアドバンステクノロジー(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費等	諸外国におけるインターネットトラヒックの増加に対する政策動向及び技術動向等に関する調査研究	8			
計		8	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

ネットワーク位置情報の活用等によるトラヒックの経路制御に関する実証実験

近年、インターネット上のトラフィックの急増がネットワークの混雑を引き起こし、通信の遅延やパケット損失等の恐れ（サービスの品質低下）が生じている。この問題を早急に解決し、社会インフラであるインターネットの安定的な利用を可能とするため、ネットワーク内の位置情報や地域IXの活用等によるトラフィックの経路制御に関する実証実験を行う。

併せて、急増するトラフィックへの対策としてISP等が実施する帯域制御の実態、トラフィックの経路制御に関する海外動向及びキャッシュ適用によるネットワーク効率化について調査を実施する。



① ネットワーク内の位置情報や地域IXを活用するP2Pソフトウェアを開発し、ネットワークの利用効率の向上を実証

② ネットワークの安定的運用と利用者保護を図る観点から、ISP等の帯域制御の運用に関する実態について調査研究を実施

③ 米国、英国、韓国におけるインターネットトラフィックの増加に対する政策動向及び技術動向等に関する調査研究を実施

④ キャッシュ適用によるネットワーク効率化に関する調査研究を実施

注：
 ・ネットワーク位置情報：利用者のネットワーク上の位置に関する情報
 ・キャッシュ：使用頻度の高いデータを一時的に保持しておくシステム
 ・ISP：インターネット接続事業者
 ・地域IX：地域におけるインターネットトラフィックの交換場所